

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市立中央図書館・富士見市立図書館ふじみ野分館	年度	事業報告
指定管理者名	紀伊國屋書店・アクティオ管理運営共同企業体		
指定期間	平成27年4月1日 ~ 令和2年3月31日	所管課	教育委員会 生涯学習課

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見	
1 業務の実施体制	人員体制	安定的な運営のための人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
	職員の対応等	仕事内容を十分に把握し、利用者対応を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等接遇が適切である。	A	A	
		事業計画に基づき職員研修を計画的に実施している。	A	A	
	法令等の順守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
	個人情報保護・情報公開	個人情報保護及び情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。基本協定書個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
安全・緊急対策	緊急時マニュアルの策定とそれに基づく訓練の実施、連絡・対応体制の整備ができています。	A	A		
報告書の提出	定期報告書等を期限内に提出している。	A	A		
2 業務の内容・水準	維持管理	清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		施設・設備・図書館システムの保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		修繕を適切に実施している。	A	A	
		備品台帳に基づき備品を適切に管理している。	A	A	
		外部委託の内容について、事前に市の承認を受けている。	A	A	
	事業運営	条例等の規定に基づき、開館日時を遵守している。	A	A	
		資料選定・受入業務が適切に行われている。	A	A	
		資料管理業務が適切に行われている。	A	A	
		窓口サービス業務が適切に行われている。	A	A	
		レファレンス業務が適切に行われている。	A	A	
		図書室・公共施設サービスが適切に行われている。	A	A	
		ホームページや広報紙等での広報活動が適切に行われている。	A	A	
		視聴覚ライブラリー業務が適切に行われている。	A	A	
		障がい奉仕業務が適切に行われている。	A	A	
		児童・YA向け事業が適切に行われている。	A	A	
		一般向け事業が適切に行われている。	A	A	
	提案事業が適切に行われ、利用者サービスの向上に寄与している。	A	A		
	地域、ボランティア、他機関との連携に努めている。	A	A		
	利用者の要望	利用者の要望等の把握方法及び対応策は適切である。	A	A	
	利用状況	利用者数、貸出点数等は、適切な水準にある。	AA	AA	年間を通じての利用増については、リユール効果以外の運営努力が認められる。
管理記録	業務日誌及び点検、修繕の履歴を適切に記録、整備、保管している。	A	A		
環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A		
3 収支等	収支状況及び経理事務	収支の状況及び経理の処理が適正である。	A	A	
総合評価		A	A		
成果・課題等	(自己評価)	<p>本年度は、中央図書館の大規模改修工事が終了してリニューアルオープンをした年であった。リニューアルの影響として年間を通じて利用者数が平成28年度と比較して12.7%増、貸出冊数は17.5%増え、中央図書館開館以来初の年間貸出冊数50万冊超を達成した。また、視聴覚資料MARCをTRCからトッカー外に移行準備を行い、無事実施することができた。ふじみ野分館は多彩なイベントを実施する中で、好評の「絵本にでてるお菓子づくり」企画は実施回数を増やしてさらに好評いただいた。10月に施設の空調工事のため2週間休館したが、平成28年度に比べて貸出冊数・利用者数は微増している。中央図書館は4月はリニューアルオープンの記念式典を執り行い、11月はふじみ野分館の出張イベントも含めた2年ぶりの図書館まつりを実施し、多くの関係者のご参加をいただいたことで市内各部署・関係施設との連携が深まった。また、サービス内容についても障害者サービスでは4年ぶりの音訳者養成講座初級を実施し、サービスを継続していく人材育成に取り組むことができた。児童サービスでは第三次富士見市子ども読書活動推進計画に基づき図書館が計画した「富士見市子どもビブリオバトル大賞」第1回を実施することができた。協力校からはビブリオバトルの活用による読書推進の効果を実感していただく声を多数いただいた。</p>			
	(所管評価)	<p>リニューアルオープン後、中央館は利用率の大幅増加が見られ、分館も中央館休館中に比べれば利用率が減少したが、貸出冊数が増加した。これらの点は評価できる。また、事業についても中央館は図書館ボランティアのスキルアップ講座を実施し、分館は利用者の要望に沿った事業を実施した。人員体制が不安定な時期もあったが、後半は体制も整備されてきたので総合評価はAとする。</p>			